

新型コロナウイルスに係る第76回国民体育大会（三重県） 予選会の対応

1. 基本方針

予選会（都道府県大会及びブロック大会）は、「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」及び「公益財団法人日本スポーツ協会国民体育大会開催における新型コロナウイルス感染拡大防止に関する基本方針」並びに中央競技団体作成の新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン（以下、「ガイドライン等」という。）に基づき、感染拡大防止対策を徹底の上開催する。

予選会の開催可否は、ガイドライン等に基づき、感染状況や社会情勢を十分考慮の上、各主催団体が判断する。

2. 予定された日程での予選会開催が困難な場合の対応

新型コロナウイルス感染拡大により予定された日程での予選会開催が困難な場合は、国民体育大会開催基準要項第18項第3号に基づき、代替日程で開催するものとし、代替日程での予選会開催が困難である場合は、代替手段により選手選考を行う。

代替手段により選手選考を行う場合は、「国民体育大会における都道府県代表選手の選考に関する指針」（令和2年7月17日令和2年度第1回国民体育大会委員会決定）に基づき、透明性を担保して公平公正に選考すること。

(1) 都道府県予選会

1) 中央競技団体のルールが適用される場合

都道府県競技団体が中央競技団体のルールに基づき選考する。

2) 中央競技団体のルールがない場合

都道府県競技団体が中央競技団体にも確認し、都道府県競技団体のルール又は決定に基づき選考する。

【中央競技団体のルールがない場合の選考例】

①公式記録により選考する。

②既存大会の結果により選考する。

③前年または前々年大会の結果により選考する。等

3) 都道府県競技団体は、選考方法を関係者（選手、監督等）に対し周知する。

- 4) 都道府県競技団体は、対象となる選手に対して、エントリー等申込手続を行わせるとともに、選考前に対象選手の参加資格、本人の国体参加の意思を確認すること。

(2) ブロック大会

1) 中央競技団体のルールがある場合

ブロック大会幹事県が中心となり、ブロックを構成する都道府県体育・スポーツ協会及び都道府県競技団体にて、中央競技団体のルールに基づき選考する。

2) 中央競技団体のルールがない場合

ブロック大会幹事県が中心となり、ブロックを構成する都道府県体育・スポーツ協会及び都道府県競技団体との協議により、ブロック代表枠の選考方法を決定する。

【選考例】

第74回大会のブロック大会の結果により選考する。等

- 3) ブロック大会幹事県は、選考前までに、選考方法（選考基準、時期）を都道府県体育・スポーツ協会と書面等にて確認する。
- 4) ブロック大会幹事県競技団体は、ブロック大会を実施しない場合の対応について、中央競技団体にも事前に確認を行う。
- 5) 都道府県体育・スポーツ協会は、選考方法を都道府県競技団体等の関係者（選手、監督等）に対し周知する。
- 6) 参加都道府県体育・スポーツ協会は、国体参加申込システムにおいて、各ブロックの大会実施要項で定めた参加申込締切日までに参加申込手続を行い、ブロック大会幹事県は申込内容の受理作業を行う。

(3) 代替手段による選手選考が困難な場合

困難である旨及びその理由を、速やかに日本スポーツ協会に届け出ること。